

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	わん・ステップ城前教室（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に合わせた療育を提供できる。	子どもをよく観察しカンファレンスを行い、ひとりひとりに何が必要かを検討し実施している。	保護者や関係機関との連携を深め、子どもの成長を見守り療育を提供する。
2	活動プログラムを飽きないように工夫し提供する。	プログラムが固定化しないよう、季節の行事を取り入れ工夫し実施している。	集団活動に参加しにくい子に対して、個別にプログラムを作成し、提供する。
3	職員間の連携	気づきや学びなどを職員間で日々共有している。	日頃からのコミュニケーションを大切にし、情報を共有する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流・きょうだい同士の交流	保護者交流会の機会をつくれなかった。	保護者交流会の実施を頻度、時間、内容等を検討する。
2	地域の交流（こども同士、地域住民）	地域住民やこども同士の交流の機会がなかった。	地域の行事に参加したりして交流の機会が設けられるよう検討する。
3	家族等が参加できる研修会や情報提供	研修会等を実施する機会をつくることが出来なかった。	次年度は、職員主催の保護者向けの研修等をできるように時間や場所、研修方法について検討する。